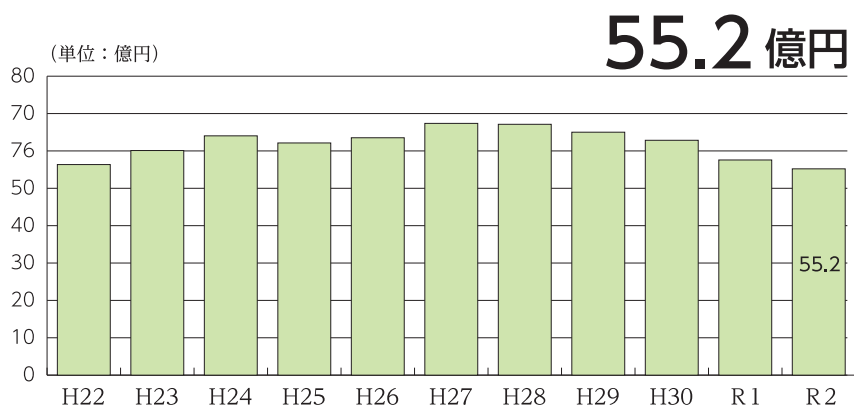


🕒 地方債残高推移

地方債（借入金）は後年での負担する公債費（借金返済）の増加を抑制するため、国の財政措置のある有利なものに限り発行抑制に努めています。残高は令和2年度末で約55.2億円です。



🕒 事業別地方債残高

区分	令和元年度	償還額	発行額	令和2年度
公共事業等債	1,128万円	369万円	0	759万円
公営住宅事業債	2億7,581万円	2,724万円	0	2億4,857万円
災害復旧事業債	3,410万円	466万円	2億1,630万円	2億4,574万円
緊急防災減債事業債	3,251万円	808万円	0	2,443万円
全国防災事業債	9,190万円	656万円	0	8,534万円
教育・福祉施設整備債	1億8,086万円	821万円	0	1億7,265万円
一般単独事業債	1億9,673万円	2,229万円	3,680万円	2億1,124万円
過疎対策事業債	25億381万円	4億758万円	6,600万円	21億6,223万円
財源対策債	791万円	277万円	0	514万円
減収補填債	0	0	1,286万円	1,286万円
減税補てん債等	1,635万円	431万円	0	1,204万円
臨時財政対策債	24億658万円	2億1,040万円	1億3,663万円	23億3,280万円
合計	57億5,784万円	7億579万円	4億6,860万円	55億2,065万円

起債の内容

災害復旧事業債 2億1,630万円

- ・令和2年7月豪雨災害復旧に要する費用として

一般単独事業 3,680万円

- ・防災行政無線デジタル化、急傾斜地崩落対策事業に要する費用として

過疎対策費事業 6,600万円

- ・ソフト事業分は地方路線バス運行費補助、コミュニティバス運行費補助に要する費用として
- ・ハード事業分は県工事負担金に要する費用として

臨時財政対策債 1億3,663万円

- ・地方一般財源不足に対処する特例発行分として

特別会計

特別会計は、九重町が特定の事業を行う場合、その事業で得られる収入を財源として支出するため、一般会計とは別に経理を行う会計です。

区分	国民健康保険	水道	飯田高原診療所	介護	後期高齢者医療
歳入決算額	14億3,492万円	1億3,376万円	6,618万円	15億1,888万円	1億3,567万円
歳出決算額	13億9,275万円	1億1,162万円	6,471万円	14億2,573万円	1億3,561万円
収支差額	4,217万円	2,214万円	147万円	9,315万円	6万円